

施設名	指定管理者名	評価	評価内容
横浜市舞岡柏尾地域ケアプラザ	(福) 横浜市福祉サービス協会	A	<p>(全事業共通)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の現状を把握し、「このまちに必要な専門的で質の高いサービス」を提供するために、各職種が協力して PDCA サイクルを意識した地域アセスメントを実施しています。 <p>(地域活動・交流)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主事業等を企画する際に、複数回に分けた講座形式にすることで参加者のケアプラザに足を運ぶ機会を増やすなど、身近な施設となるような工夫を施しました。 ・講座等の開催では、地域の人材を生かしながら実施するとともに、事業終了後には、団体の自主化や福祉保健活動への参加、ボランティアとしての活躍などを目標に進めており、実現につなげています。 ・「ボランティア交流会」では、今年度から、まち全体を支えるボランティアのネットワークづくりを進めるため、他の施設の職員やそこで活躍するボランティアにも参加を呼びかけて開催しました。 ・地域アセスメントを実施するにあたり、統計情報等客観的な分析に有用なデータも活用し、得られた情報については、「地域ケア会議」「運営協議会」等で、地域の方々と共有を図りました。 <p>(地域包括支援センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月 5 職種会議を開催され、地域の情報や課題を共有し、地域支援について検討しています。また、総合相談票やケース記録等、職員全員で共有できています。様々な地域情報については、法人で作成したデータベースがあり、地域住民の方にも、活動の根拠をデータで示せるよう工夫、活用しています。 ・権利擁護の普及啓発では、「エンジョイまいか塾」や、老人会や町内会館に出向いて講座を開催する等、地域住民に理解を深める機会を工夫しています。 ・地域ケア会議に舞岡病院の相談員の参加を得て、認知症になっても自宅で暮らし続けられる地域づくりについて検討しています。 <p>また、小中学校の授業カリキュラムに協力し、人権教育や福祉体験、認知症の理解を深める活動など、若年層への啓発を行っています。</p> <p>(生活支援体制整備事業)</p>

		<ul style="list-style-type: none">・定年後の男性が地域で活躍できるよう、生活支援に関する講座「男の教室」を開催し、ボランティア活動の担い手を育成しました。・認知症の方が安心して暮らせる地区をテーマに、地域の見守り活動に携わっている方々や警察、事業者等にも出席いただき、地域ケア会議を実施しました。
--	--	--